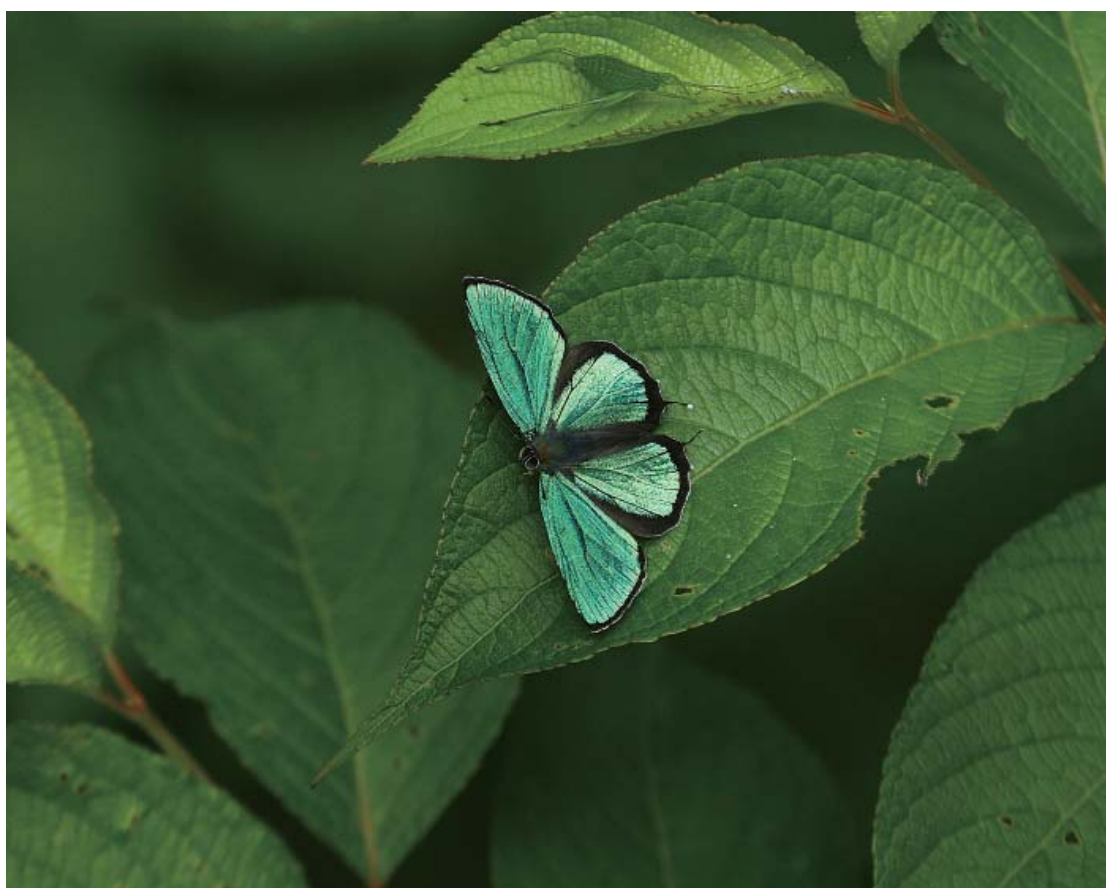


福 井 県 医 師 会

だより

第576号 平成21年(2009)6月



アイノミドリシジミ (2006年6月20日) 福井市 左合 直

表紙写真説明：アイノミドリシジミ (2006年6月20日) 富山県南砺市医王山

福井市 左合 直

ミドリシジミの仲間は日本で25種類生息する。多くはナラ・カシ類を食樹として、梅雨時の朝か夕にこれらの林の梢を舞う。3cmぐらいの小さなチョウだが、翅表のメタリックな輝きは息をのむ美しさで、これが色素ではなく鱗粉による構造色(それ自身に色がなくてもシャボン玉やコンパクトディスクの表面のように反射や屈折で発色させる)という点も神秘的である。その中でも特にきれいなのがこのアイノミドリシジミ。

## 醫 縫 録

# 日医標準レセプトソフト(ORCA)について

福井県医師会総務理事  
日本医師会IT委員会委員

末松 哲 男



本年4月から福井県医師会総務理事また昨年6月から日本医師会IT委員会委員を務めさせていただいています。微力ではありますが精一杯頑張る所存ですので、ご指導の程よろしくお願ひ申し上げます。

日本医師会は2001年11月に「日医IT化宣言」を発表しました。まず各医療機関に標準化された安価なオンライン標準レセプト(ORCA)を導入し、さらに医療機関の中に互換性のある(標準化された)医療情報をやりとりできるようなネットワークを形成し、国民に高度で良質な医療を提供する計画を推進することを目的としています。

最近ORCAの機能が充実しその年間導入数は急速に増加しています。2009年4月現在で全国の7530医療機関において稼動しています。2011年には1万ユーザに到達すると予想されています。ORCAは日医が責任を持って進化していきますので安心して使えます。

ORCAの初期導入コストは120万ないし140万と他社レセコンに比しかなり安価です。また維持コストも他社レセコンに比し安価です。他社レセコンでは保守料、マスタ更新料およびプログラム改定料がかかります。一方ORCAでは保守料のみです。ORCAでは医療機関のリクエストに対応し日々プログラムが進化し改良されます。しかもORCAではプログラム改定およびマスタ更新は必要などきいつでもインターネットにつないでボタン操作により簡単に更新できます。

レセコンを5、6年使用すれば本体を入れ替える必要があります。他社レセコンではハードとソフトウェアを新規購入しなければなりません。一方ORCAでは50万前後でハードのみ購入すればよく、若干のソフトウェア入れ替え料が必要ですがソフトウェア料は基本的に無料です。標準機器構成の場合10年間で約200~300万円の節約が可能と思われます。

日医総研としては標準機器構成としてパソコン2台、プリンタ1台およびネットワーク装置を推奨しています。この場合サーバが故障してもベンダーに遠隔操作してもらうことによりサブサーバ1台でさほど時間がかからないで業務を再開することができます。

他のORCAの長所は他社ではオプションであることが多いソフトウェアがORCAには標準装備されていることです。レセプト電算処理システム、薬一病名チェック、検査一病名チェック、薬剤情報提供書、併用禁忌チェック機能、個人ごとの薬剤禁忌チェック機能、診察予約機能、公費請求書発行システム、各種統計帳票、薬剤在庫管理、労災レセプト作成システム、自賠責レセプト作成システム等が無料で利用可能です。他社レセコンでレセプト電算処理機能がない場合機能追加するのに数十万円の費用がかかります。

またORCAは多くの診療支援システム(約20社の電子カルテ、オーダリングシステム、WOLF、地域医療連携ソフト)と連携可能であり、診療レベルを高め、効率的に運用することが可能です。ORCAはレセプトオンライン請求にも対応できます(設定費用等はかかります)が、他社レセコンではレセプト電算用オプションソフト費用(数十万)が別途必要です。

現在レセコンの新規導入または機種更新をお考えの先生は一度ORCAの採用をご検討いただけますと幸いです。他社メーカ(三洋、東芝メディカル、日立、日立(旧沖電気)、富士通等)のレセコンからORCAへのデータ移行は大抵可能です。具体的な点に関してはベンダーに確認する必要があります。データ移行に関する費用は約30万です。